

報道資料提供（令和元年9月10日提供）	
担当課	福祉保健部健康局医務課
担当者	公立大学法人室 古味山・末松
電話	073-441-2085(直通) / 内線 2085

## 県立医科大学の平成30事業年度業務実績に関する評価結果について

和歌山県公立大学法人評価委員会（知事の附属機関、委員長 辻 省次）が行った、公立大学法人和歌山県立医科大学に係る「平成30事業年度の業務実績に関する評価結果」を地方独立行政法人法に基づき公表します。

### 1 全体評価

第3期中期計画(平成30年度～令和5年度)の達成に向け、全体的には概ね順調に進んでいる。

＜年度計画記載158項目の実施状況＞

- 9項目 … 「年度計画を上回って実施している」
- 141項目 … 「年度計画を十分に実施している」
- 8項目 … 「年度計画を十分には実施していない」

### 2 主な評価及び指摘

#### ＜評価事項＞

- 教育 ○ 新卒者の看護師国家試験の合格率が100%を達成した。
- 学生の支援体制の充実を図り、留年者数が減少した。
- 研究 ○ 臨床研究センターに新たな部門を設置するなど研究支援体制を強化した。
- 診療 ○ 平成31年3月、厚生労働省に臨床研究中核病院の承認申請を行った。
- 平成30年4月にがんゲノム医療連携病院の指定を受け、同年10月から先進医療であるがんゲノム医療の提供を開始した。
- 収益増加・経費節減の取組を強化した結果、附属病院の経営が改善した。  
(本院：約6億円の業務損益)
- 地域貢献 ○ 遠隔外来の実施実績が前年度と比較して大幅に増加した。

#### ＜指摘事項＞

- 教育 ● 大学院医学研究科の定員充足率が低い。
- 大学院医学研究科の論文発表数、国際学会発表数が低調。
- 研究 ● 競争的外部研究資金の獲得件数、獲得額が低調。
- 国際化 ● 英語による講義を拡大し、更に多くの留学生等を受け入れることが必要。

**【評価委員会委員】** （任期）平成30年4月1日～令和2年3月31日

氏名	役職等（◎委員長、敬称略）
◎辻 省次	国際医療福祉大学大学院・医学部教授 東京大学大学院医学系研究科分子神経学特任教授
川淵 孝一	東京医科歯科大学大学院医療経済学分野教授
坂本 すが	東京医療保健大学副学長 公益社団法人日本看護協会前会長
瀬戸 嗣郎	静岡県立こども病院名誉院長・参与 市立岸和田市民病院顧問
谷口 友志	公益財団法人白浜医療福祉財団白浜はまゆう病院院長
西野 仁雄	名古屋市立大学名誉教授 名古屋市立大学元学長